

申 立 書

与那原町長 殿

令和 3年 〇月 〇日

所有者 住所 与那原町字与那原〇番地×  
〇〇アパート 101号  
氏名 与那原 太郎

太郎

この度、私が建築又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

[ 建物の表示 ]

所在地	与那原町字上与那原〇〇番地
家屋番号	〇〇番
構造	鉄筋コンクリート造陸屋根 2階建
床面積	115.40 m <sup>2</sup>

[ 未入居事由 ]

入居予定日	令和 3年 〇月 ×日
現在住んでいる家屋の 処分方法等	<input checked="" type="radio"/> ア 別添のとおり、借家等で契約を解除し明け渡す。 <input type="radio"/> イ 別添のとおり、家屋を売却する。 <input type="radio"/> ウ 別添のとおり、家屋を賃貸する。 <input type="radio"/> エ 別添のとおり、申請者の家族が住む。 <input type="radio"/> オ その他 ( )
入居が登記の後になる 理由	<input checked="" type="radio"/> ア 別添のとおり資金を借りるため、抵当権設定を急ぐ。 <input type="radio"/> イ その他 ( )

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴をうけても異議ありません。